

新しい副市長を 紹介します

名寄市副市長は、名寄庁舎と風連庁舎に配置していますが、3月31日をもって名寄庁舎担当副市長佐々木雅之氏が退任されました。

それに伴い、平成27年第1回名寄市議会定例会（3月20日）において橋本正道氏が選任され、平成27年4月1日付で名寄庁舎担当副市長に就任しました。

名寄庁舎担当副市長

橋本 正道（50歳）



略歴

昭和39年9月4日	名寄市で生まれる
昭和58年3月	名寄高等学校卒業
昭和63年3月	弘前大学（青森県）卒業
昭和63年4月	名寄市役所就職 総務部財政課財政係
平成4年4月	教育委員会 教育部学務課管理係
平成8年4月	經濟部農務課農政係
平成13年4月	建設部建築課住宅係
平成18年3月	大学設置準備室参事付兼ねて大学開学準備室参事付主査
平成18年4月	名寄市立大学事務局教務課教務係長兼ねて教務部教務係長
	併せて市立名寄短期大学事務局教務課教務係長
平成20年4月	併せて名寄市立大学短期大学部事務局教務課教務係長
	併せて教務部教務課教務係長
平成21年4月	総務部財政課財政係長
平成23年4月	総務部財政課長
平成26年4月	総務部次長兼ねて財政課長

風連国保診療所の松本晋一郎副所長が「総合内科専門医」認定医に



風連国保診療所の松本晋一郎副所長が日本内科学会認定医制度に基づく「総合内科専門医」に認定されました。

松本副所長は「これからも、地域医療の根幹を担う診療所の“かかりつけ医”として、住民が安心して暮らせるための地域密着型医療を行なってまいります」と抱負を述べられました。

※総合内科専門医とは

総合内科専門医は、地域医療、外来診療、患者の診断・治療を総合的に判断する高レベルの一般・総合内科専門医（かかりつけ医）。また、内科系診療で、内科系の領域に広い知識・洞察力を持ち、身体・精神の統合（全身的）・機能的視野から診断・治療を行う能力を備えた一般・総合内科の指導医です。

（平成27年1月現在、道内の内科系医師約4,650人のうち総合内科専門医認定医師は570人）